

R8年度版 保護者向け災害対策パンフレット

震度5強以上のときは災害対応になります！

災害時には...

- ①身の安全を守る
- ②情報収集
 - ・TV等で災害情報（震度など）を確認する
 - ・学校の情報を確認する

学校の情報を確認！

- ①さくら連絡網の一斉配信
- ②HP・Facebookでの情報提供
- ③災害伝言ダイヤル171
- ④学校の電話番号（覚え方）
1ねん365にち みなさんゴーゴー
03-3653-7355

①登校の時間帯に災害が起きた場合

スクールバス利用児童・生徒

一人通学・自主通学児童・生徒

徒歩のみ

公共交通機関利用

乗車前	<p>■保護者が安全を確認し、保護者とともに帰宅する</p> <p>■自宅→バス停までを一人通学練習中の場合 ⇒保護者が通学路に沿って自宅からスクールバスバス停までを追跡し、安否確認する</p>	
乗車中	<p>①学校がスクールバス現在位置を確認し、乗車児童・生徒の安否を確認する</p> <p>②学校が「そのまま学校に向かう」「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難する」を判断し、スクールバスに指示</p>	
	<p>「学校へ向かう」</p> <p>①登校後は校内の安全な場所に避難</p> <p>②学校が以下の方法で自動・生徒引き取りの連絡をする (1)さくら連絡網 (2)学校ホームページ (3)災害伝言ダイヤル</p> <p>③学校に提出した緊急連絡先カードに記載された方が引き取りに来る。 ※御自身の身の安全を確保した上で引き取りに来てください。</p>	<p>「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難」</p> <p>①学校が停車または避難したコースの避難場所を保護者に連絡する (さくら連作網、学校ホームページ、災害用伝言ダイヤル)</p> <p>②バス停車位置まで複数の駆けつけ体制教職員が向かう</p> <p>③停車中のバスまたは避難所で児童・生徒を保護者へ引き渡す</p>

徒歩区間	<p>①学校が保護者へ連絡 (1)電話 (2)さくら連絡網 (3)学校ホームページ (4)災害用伝言ダイヤル</p> <p>②保護者が自宅→学校へ通学路をたどり、安否確認する</p>	<p>①学校が保護者へ連絡 (1)電話 (2)さくら連絡網 (3)学校ホームページ (4)災害用伝言ダイヤル</p> <p>②保護者が携帯電話、GPS機能で本人と連絡を取り安否確認する</p> <p>③保護者が通学路に沿って自宅→最寄駅・利用バス停方向へ追跡し、安否確認する</p>
	交通機関利用時	<p>①保護者が利用交通機関の運行状況を確認する</p> <p>②保護者が通学の時間帯と運行状況から推定される児童・生徒の現在位置を学校に連絡する</p> <p>③保護者が通学路に沿って自宅→利用交通機関⇒学校と追跡し、安否確認する</p>
徒歩区間	<p>①保護者または学校が、学校⇒自宅への通学路をたどり、安否確認する</p>	<p>①保護者または学校が、通学路に沿って、学校⇒児童・生徒の利用駅やバス停に向かい、生徒の安否を確認する</p>

②在校時間帯に災害が起きた場合

校内での活動中

校外での活動中

校内	<p>①直ちに授業を中断し、児童・生徒は校内の安全な場所に避難する</p> <p>②学校が以下の方法で児童・生徒の引き取りの連絡をする (1)さくら連絡網 (2)学校ホームページ (3)災害用伝言ダイヤル</p> <p>③緊急連絡先カードに記載された方が引き取りに来る</p> <p>■震度5強以上は災害対応となります</p> <p>■児童・生徒は学校の安全な場所で待機しています</p> <p>■保護者の皆様は、ご自身の安全を確保したうえで慌てずに引き取りに来てください</p>
----	---

徒歩区間	<p>①直ちに活動を中断し、近隣の安全な避難場所に避難する。歩行地点が学校の周辺の場合は、安全を確保した上で学校に戻る</p> <p>②学校が以下の方法で、保護者に児童・生徒の一時避難場所を連絡する (1)さくら連絡網 (2)学校ホームページ (3)災害用伝言ダイヤル</p> <p>③保護者が児童・生徒の一時避難場所（または学校）に引き取りに行く</p>
交通機関施設等利用時	<p>①活動中の施設の指示に従い、安全な場所に避難する</p> <p>②学校が以下の方法で、保護者に児童・生徒の一時避難場所を連絡する (1)さくら連絡網 (2)学校ホームページ (3)災害用伝言ダイヤル</p> <p>③保護者が児童・生徒の一時避難場所に引き取りに行く</p>

③下校の時間帯に災害が起きた場合

スクールバス利用 児童・生徒

一人通学・自主通学児童・生徒

徒歩のみ

公共交通機関利用

放課後デイ利用の 児童・生徒

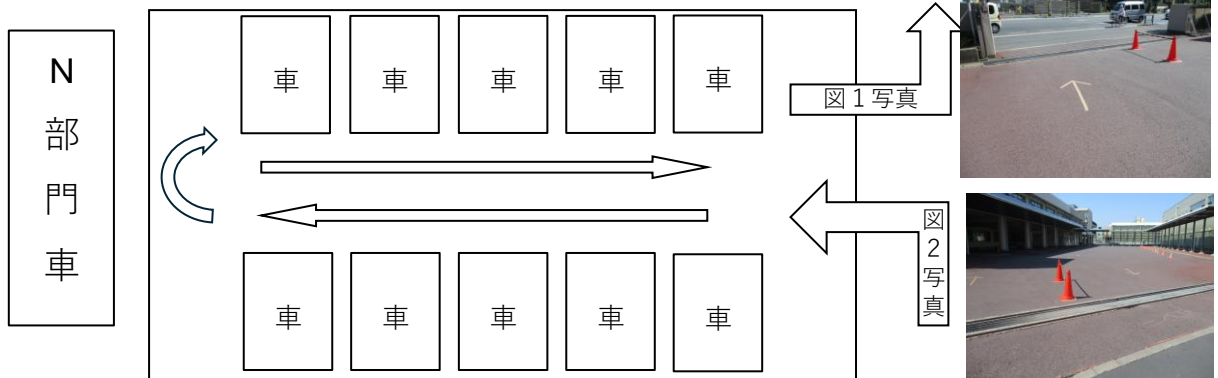
乗車中	<p>①学校がスクールバス現在位置を確認し、乗車児童・生徒の安否を確認する</p> <p>②学校が「そのまま運行する」「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難する」を判断し、スクールバスに指示</p>	徒歩区間	<p>①学校が保護者へ連絡 (1)電話 (2)さくら連絡網 (3)学校ホームページ (4)災害用伝言ダイヤル</p> <p>②保護者が携帯電話、GPS機能等で本人の居場所を確認し、安否確認する</p> <p>③保護者が通学路に沿って学校⇒利用駅・利用バス停方向へ追跡し、安否確認する</p>	下校前	<p>①学校が児童・生徒を安全な場所に避難</p> <p>②学校が保護者へ連絡 (1)電話 (2)さくら連絡網 (3)学校ホームページ (4)災害用伝言ダイヤル</p> <p>③学校に提出した緊急連絡先カードに記載された方が引き取りに来る</p>
	<p>「運行を続ける」</p> <p>保護者はさくら連絡網の遅延連絡に注意しながら、通常のお迎え</p>		<p>「その場にとどまる」「近隣の避難所へ避難」</p> <p>①学校が停車または避難したコースの避難場所を保護者に連絡する（さくら連作網、学校ホームページ、災害用伝言ダイヤル）</p> <p>②バス停車位置まで複数の駆けつけ体制教職員が向かう</p> <p>③停車中のバスまたは避難所で児童・生徒を保護者へ引き渡す</p>		交通機関利用時
下車後	<p>■保護者が安全を確認し、保護者と帰宅する</p> <p>■バス停⇒自宅までを一人通学練習中の場合⇒保護者がスクールバスバス停まで迎えに行き、安否確認する</p>	徒歩区間	<p>①保護者または学校が、通学路に沿って、学校⇒児童・生徒の利用駅やバス停に向かい、生徒の安否を確認する</p>		

引き取り方法

徒歩によるお迎えが良いか、自家用車が良いかは御家庭で安全を最優先し判断してください。

東日本大震災の際は、学校周辺の道路は大渋滞しました。

- S部門・・・徒歩の方は正面玄関、自家用車の方はスクールバス駐車場門からお入りください。
- N部門・・・徒歩の方は正面玄関または児童生徒玄関、自家用車の方はスクールバス駐車場門からお入りください。
- 駐車場の利用に際しての注意事項
 - ・車は全部でおおよそ35台停めることができます。駐車場への出入庫は全て左折です。（図2参照）
 - ・満車の場合は千葉街道沿いに待機列を作ります。（右折では入れません！）
 - ・南門は使用不可です。⇒緊急対応車両（救急車・消防車等）の駐車場になります。



- 自家用車の方はスクールバス駐車場、徒歩の方は正面玄関、児童生徒玄関から校内に入ります。（担当教員が誘導します）



- 校舎入り口にホワイトボードで児童生徒の避難先を記入していますので、場所を御確認ください。引き取り場所を確認したら校内の案内掲示、順路に沿って校内をお進みください。

学年	災害時対応教室	受付場所
S小1	S棟1階小1-1・2	S棟1階小1-1・2
S小2	S棟1階小2-2・3	S棟1階小2-1
S小3	S棟1階小3-1・2・3	S棟1階小3-4
S小4	S棟1階小4-1・2	S棟1階小4-2・3
S小5	S棟1階小5-2・3・4	S棟1階小5-1
S小6	S棟1階小6-3	S棟1階小6-2
S中1	S棟1階中1-2・3	S棟1階中1-1
S中2	S棟2階中2-3・4	S棟2階中2-2
S中3	S棟2階中3-2	S棟2階中3-1
S高1	S棟2階高1-1	S棟2階高1-2
S高2	S棟2階高2-2	S棟2階高2-1
S高3	S棟2階中3-2	S棟2階中3-1

学年	災害時対応教室	受付場所
N小1	N棟1階小1各教室	N棟1階小1-1
N小2	N棟2階小2-2・3・4	N棟2階小2-1
N小3	N棟2階小3-2・3 N棟1階小3-8	N棟2階小3-6
N小4	N棟1階小4-3・8・9 N棟2階小4-5	N棟1階小4-4
N小5	N棟3階小5-2・3	N棟3階小5-1
N小6	N棟3階小6-1・2・3	N棟3階小6-5
N中1	N棟3階中1-6・7	N棟3階中1-3
N中2	N棟3階中2-7・8	N棟3階中2-5
N中3	S棟2階中3-1・2・3	S棟2階中3-6

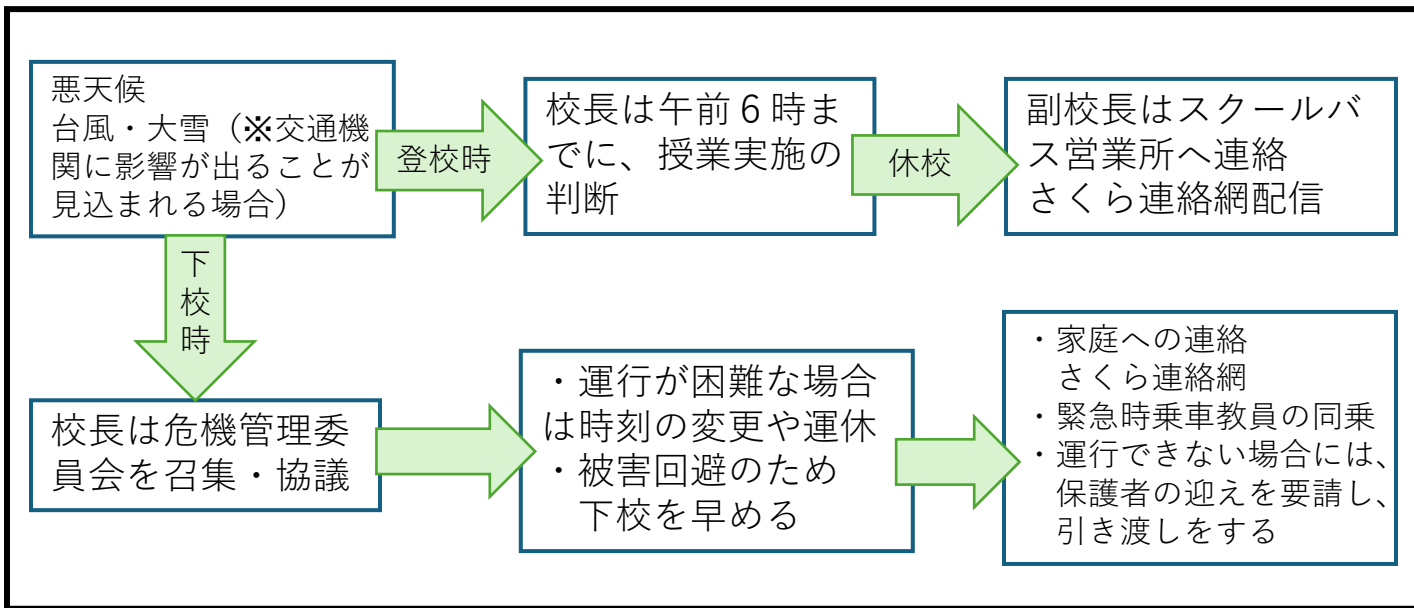
※被災状況により引き渡し場所が変わることがあります。



受付

- 学年ごとにテーブルを分け、学年教員が1名受付にいます。
 - ①保護者証か送迎カードを提示していただき、お名前をお知らせください。
 - ②緊急連絡先カードにお迎えの方の氏名を御記入ください。
 - ③記入後、担任等と児童生徒が受付まで向かいます。
- 引き取り完了（下校後も校内の順路掲示や誘導に従ってください）

台風・大雪など悪天候の場合の対応



学校の災害対策～食糧と電源の確保～

- 食 事：アルファ米や中初期食、飲料水が3日分備蓄されています。
- トイレ：水洗トイレにプールの水を流して使用する予定です。おむつは支給されています。
- 電 気：非常用電源で6時間使用できるようになっています。その他に非常用自家発電機、投光機、医療的ケア用としてポータブル電源などがあります。
- 水 道：飲料水を備蓄しています。その他、プールの水を生活用水としてろ過する装置があります。
- 毛 布：備蓄倉庫内に準備されています。

日々の備えを大切に

学校からのお願い

- 薬等の準備について、3日分の薬を児童・生徒のカバンに入れてください。薬の変更があった場合は入れ替えてください。
- 対象の方は医療的ケア物品や食物アレルギー対応の非常食等の学校備蓄への御協力をお願いいたします。

東京都立鹿本学園

〒133-0044 東京都江戸川区本一色 2-24-11

電 話 03-3653-7355 (代) ファクシミリ 03-3652-3007

<http://www.shikamotogakuen-sh.metro.tokyo.jp>

